

情報公開文書

未実証医療審査委員会で承認された治療法

| | |
|----------------------------|--|
| 適応外使用する 医薬品等の名称 | 脂肪乳剤（20%） （2024年12月現在当院採用品：イントラリポス輸液 20%） |
| 本医療の 対象となる方 | 局所麻酔薬中毒が疑われる患者さん |
| 承認日 | 2025年1月15日 |
| 実施期間 | 承認日以降 |
| 概要 | <p>【添付文書に記載された使用方法】</p> <p>次の場合における栄養補給：術前・術後、急・慢性消化器疾患、消耗性疾患、火傷（熱傷）・外傷、長期にわたる意識不明状態時通常、1日250mL（ダイズ油として20%液）を3時間以上かけて点滴静注する。なお、体重、症状により適宜増減するが、体重1kg当たり1日脂肪として2g以内とする。</p> <p>【適応外となる使用方法】</p> <p>局所麻酔薬使用後に中毒症状出現した場合、速やかに基本対応を行ったのちに改善の反応が乏しい場合に使用を検討する。使用量についてはガイドラインに従い、1.5ml/kgを1分かけて投与し、その後0.25 ml/kg/min 持続投与開始とする。</p> <p>【適応外使用する理由・根拠】</p> <p>脂溶性の高い局所麻酔薬中毒症状で循環動態に影響を及ぼす場合蘇生成功率が低くなることが知られており、その際本脂肪乳剤を投与することで蘇生に成功したという症例報告が複数あるため。</p> <p>【想定される不利益】</p> <p>局所麻酔薬中毒に対する使用での副作用報告はないが、その他の薬での中毒時の使用では血中アミラーゼの上昇や高脂血症、気管支痙攣などの報告がある。</p> |
| 本医療の 承認について | 本医療の実施は院内規程に基づき、審査、承認しています。 |
| 本医療について ご了承いただけない 場合 | 本医療について、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は下記連絡先までお申し出ください。 |
| 連絡先 | 〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2 千葉県がんセンター 医療の質・安全管理部 電話番号：043-264-5431（代表番号） |